

本稿は、バンク・オブ・アメリカが2015年3月5日に発表したプレスリリース“Bank of America Provides Estimates From 2015 Stress Test Results”の日本語訳です。正確な内容については、原文をご参照ください。本稿と原文との間で齟齬がある場合には、原文が優先します。なお、英文プレスリリースは、バンク・オブ・アメリカ IR サイト、<http://newsroom.bankofamerica.com> よりご覧いただけます。

2015年3月5日

投資家お問い合わせ先:

リー・マッケンタイア、バンク・オブ・アメリカ 1.980.388.6780

ジョナサン・ブラム、バンク・オブ・アメリカ(債券) 1.212.449.3112

報道関係者お問い合わせ先:

ジェリー・デュブロフスキー、バンク・オブ・アメリカ 1.980.388.2840

jerome.f.dubrowski@bankofamerica.com

バンク・オブ・アメリカ、2015年ストレステストの結果に基づく推定値を発表

[ノース・カロライナ州シャーロット、3月5日] — バンク・オブ・アメリカは本日、自社が実施した2015年ストレステスト(健全性審査)の結果を発表しました。ドッド=フランク法に基づき、システム上重要な金融機関は年次ストレステストの実施及びその結果の公表を義務付けられています。

米連邦準備制度理事会も独自にストレステストを実施し、同時に結果を発表します。バンク・オブ・アメリカの推定値は米連邦準備制度理事会の推定値とは異なる場合があります。さらに、バンク・オブ・アメリカの推定値は当社の現行の普通株配当金¹(及び、契約により義務付けられている、その他の自己資本規制商品に関連する支払い)を上回る額の資本施策が実施された場合の影響を勘案しておらず、バンク・オブ・アメリカ及びその特定の子会社の実際の業績の予想値ではありません。バンク・オブ・アメリカが発行した証券に投資する投資家の皆様はストレステストの結果を予想される将来の業績を示唆するものとして依拠することのないようご注意願います。

バンク・オブ・アメリカの結果は当社の投資家向けウェブサイト <http://investor.bankofamerica.com> でご覧いただけます。

¹ DFASTが指示する方法によって計算した普通株配当金は、直近1年間(すなわち、計画期間の期初となる四半期(2014年第4四半期)とその直近の3暦四半期)に支払われた普通株配当金額の四半期平均と同額です。

バンク・オブ・アメリカについて

バンク・オブ・アメリカについてバンク・オブ・アメリカは世界最大の金融機関の一つであり、個人、中小企業及び大企業を顧客とし、銀行業務、投資業務、資産運用業務、その他の財務管理及びリスク管理のための商品やサービスを幅広く提供しています。約4,800店のリテール銀行支店、約15,800台のATM、また現在3,100万人のユーザー並びに1,700万人以上のモバイルユーザーが利用し、受賞歴もあるオンライン・バンキングを通じ、約4,800万の個人や小規模企業の顧客にサービスを提供し、米国内で他社の追随を許さない利便性を提供しています。バンク・オブ・アメリカは世界有数のウェルス・マネジメント会社であると共に、企業金融、投資銀行、広範な資産クラスにわたるトレーディングにおいても世界的なリーダーであり、世界中の企業、政府、機関、個人などにサービスを提供しています。同社は、革新的でありながら利用しやすいオンラインの商品やサービスにより、約300万人の小規模事業主の顧客に対して業界有数のサポートを提供しています。バンク・オブ・アメリカは40カ国以上で顧客事業を展開しています。バンク・オブ・アメリカ・コーポレーションの株式(取引略号: BAC)はニューヨーク証券取引所に上場されています。

バンク・オブ・アメリカのさらなるニュースについてはバンク・オブ・アメリカのニュースルーム (<http://newsroom.bankofamerica.com>) をご覧ください。